



第68回 地域おこし協力隊が行く!

実は隣のスゴイ人

曾於市内のスゴイ人にスゴイ人を紹介してもらうこのコーナー。
 前回のスゴイ人、黒木ハル子さんがスゴイと思うこの方は、「**人生を大切にして、1歩ずつ前進しているスゴイ人**」とのこと。
 インタビュアーは又木志帆でお届けします。

【今回のスゴイ人】

フラワーペコ

長井 幸代さん



今回は、末吉町のお花屋さん、
 フラワーペコの長井幸代さんにお
 話を伺ってきました。

長井さんは薩摩川内市の出身で
 市来農芸高等学校に進学されます。
 「当時から、お花が好きで卒業後
 はお花に携わる仕事に就きたいと
 思っていました」

しかし、学校に来る求人票にはお
 花関係のお仕事はなかったそう。
 「なのでお花屋さんを自分で探し担
 任の先生に、ここに行きたいです
 と直談判したんです」

長井さんの熱意が伝わり、鹿児島
 市のお花屋さんで働き始めました。

「ブライダルのお花も依頼される
 お花屋さんだったので、すごくキ
 ラキラして常にお花に触れられる
 仕事だと思いましたね」

入ってから2〜3年は配達三昧で、
 配達をする傍らで先輩方が作る
 ブーケや花束の組み方を見て、勉
 強していたそう。

「仕事が楽しかったので、気づいた
 ら12年勤めてました。30歳になる
 タイミングで自分のお店開きつな
 なくと思って、父の出身地だった
 曾於市に移住しました」

まずは地域の方に知ってもらっ
 ことが大切だと思った長井さんは、
 軽トラックでお花の移動販売を始
 めます。イベントやマルシェにも
 参加する中で繋がりが広がってい
 きました。

「イベントで出会った方にフラワー
 アレンジメントの教室をしません
 かと声をかけてもらったこともあ
 りました。お花を通して色々な方
 と出会えることが嬉しいですね」

一年前に店舗を国道沿いに移転
 したこともあって新しい出会いも
 増えてきているそう。

「最近では、年代問わずお花を贈る
 方が増えている感じがします。何
 かの記念日や何気ない日常に、お
 花は決まりもなく自由でいいところ
 が魅力のひとつだと思うので、
 もっともっと身近に感じていただ
 けたらと思います」

少しでもイメージや要望に応え
 られるようにお客さんと詳しくお
 話しをし、贈る方のお気持ちをお
 花に込めて、お渡しする。

「お花を通して人と関わるとても
 すてきなお仕事なんです」と話し
 てくれました。

実は隣のスゴイ人



▶インタビューを終えて

色々なシーンで使われるお花。贈る方の想いと、お花屋さんの想いがぎゅっと詰まっているからこそ、伝わるものがあるのだと思いました。
(又木)



フラワーペコ

曾於市末吉町諏訪方8357番地6

☎ 090-3417-7688



協力隊の今日この頃

お疲れ様です。又木です。
TOMALANDのトマトが失敗に終わったので、そのあとにきゅうりを植えました。今のところきゅうりは育ちそうです。(笑)
二日も畑に行かないとヘチマのような大きさになっていてびっくりしました。最近、栽培というより周りの草刈り・草取りで精一杯で、きゅうりを育てているのか草を育てているのかという感じがします。まだまだ、暑い日が続きますが皆さまも熱中症にはお気を付けください。



収穫したきゅうり

ところ変わって、取材でフラワーペコさんにお邪魔しました。お花がとてもきれいで癒されました。店内には生花はもちろんドライフラワーもありました。私ももらったお花は終わりがけのタイミングでドライフラワーにしてみました。ドライフラワーにしても落ちますが、どうも花びらが落ちてしまふことを相談すると、もう少し早いタイミングでドライにすると持ちがよくなるとアドバイス頂きました。早速、実践してみます！(又木)



フラワーペコさんのドライフラワー